

活力あふれる 住みよい長崎!

長崎市議会議員



井上重久 No.71 だより

令和6年1月 発行責任者 井上 重久 編集責任者 永石 正司 長崎市水の浦町1-1 TEL095-861-6032

アミューズメント長崎新館長崎マリオートホテル



JR長崎駅周辺大変革!

長崎の陸の玄関口JR長崎駅周辺は、長崎新駅舎の完成や出島メッセ長崎の開業、ヒルトンホテルが営業するなか、2023年9月23日に西九州新幹線も開業1周年となり、1000年に一度といわれるまちづくりの大変革期を迎えています。

JR九州「新長崎駅ビル」では、昨年11月10日に「アミューズメント長崎新館」がオープンし人の流れが変わってきました。新長崎駅ビルの上層階に位置する「長崎マリオートホテル」は、2024年1月16日開業を目指し、高級ホテル

として準備が進められています。

長崎スタジアムシティ 10月14日オープン!

JR長崎駅から北側に徒歩10分の所に、(株)ジャパネットホールディングスのグループ会社が建設を進める、「長崎スタジアムシティプロジェクト」の全体像の形が見えてきました。このプロジェクトは、サッカースタジアム(約2万席)を中心にアリーナ(約5千席)・ホテル(約270室)・オフィス・商業施設などの周辺施設を民間主導で開発するプロジェクト。スタジアムに隣接する「スタジアムシティホテル」は、ピッチを眺めながらのサッカー観戦や、長崎ならではの景色や長崎の食材を使った料理を堪能できる施設となります。

また、南側に商業棟「スタジアムシティサウス」、北側にオフィス棟「スタジアムシティノース」とし、開放的な空間、施設全体の回遊を生む遊環構造、次世代のための環境への配慮など、長崎から世界初のような創造を図りなが

長崎市議会議員 井上 重久



長崎スタジアムシティ(2023年12月6日時点)

活動の備忘録

10月~12月



長崎市戦没者追悼式 (11月1日 平和会館ホール)



市老連スポーツ大会 (10月18日 平和公園市営陸上競技場)



科学の祭典2023長崎大会 (10月14日 長崎市科学館)



大浜町年末餅つき大会 (12月17日 大浜公園)



第25回福田ロードレース大会 (12月3日 福田小・中学校グラウンド)



第55回市民防火の集い (11月14日 長崎市民会館文化ホール)

教育厚生委員会報告要旨(12月13日~12月15日)

- ◆障害者自立支援給付費 介護給付費……………1億6,418万1千円
- ◆障害児通所給付費……………4億3,618万円
- ◆障害者福祉費事務費……………5,245万7千円
- ◆令和6年度からの制度改正に伴う、障害福祉サービス等の利用にかかる福祉系システム、障害福祉サービス指定事業者等管理システム及び障害児施設指定管理システムの改修を行うもの。
 - ・現予算額 6,570万9千円
- ◆子ども医療対策費……………2億1,396万7千円
- ◆電力・ガス・食料品等価格高騰
 - 重点支援給付金給付事業費:47億9,821万4千円
 - 電力・ガス・食料品等の価格が高騰している中、特に家庭への影響が大きい住民税非課税世帯等の世帯主に対して1世帯当たり7万円の給付金を給付するもの。
- ◆【給付対象世帯】
 - ①世帯全員の令和5年度分の住民税均等割が非課税である世帯、家計急変世帯・特例措置世帯など
 - 【給付対象世帯数】 約66,000世帯
 - 【給付開始時期】 令和6年1月末(予定)
- ◆物価高騰対策学用品費臨時特別給付金
 - 2億2,082万1千円
 - 学齢期の児童生徒がいる世帯に対し、家計における学用品費を支援し、経済的な負担の軽減を図るため、物価高騰対策学用品費臨時特別給付金を支給するもの。
- ◆民間保育所等支援内容記録カメラ等設置費補助金
 - 1,290万円



教育厚生委員会審査

編集後記

▼長崎の冬の風物詩、長崎ランタンフェスティバルの「皇帝パレード」に長崎出身の福山雅治さんが特別出演することになった。パレードは混雑を避けるため、例年とルートを変え、出島から長崎駅前の出島メッセ長崎のおよそ1.3kmが予定されている。

また、福山雅治さんは、長崎スタジアムシティのオープンに合わせ、10月14日前後にビッグイベントが企画されており、これを機に長崎の魅力を国内外に発信して、交流人口の拡大や地域経済の活性化に期待する。



2024年干支の置物「辰(たつ)」

令和6年の干支は、辰は「振るう」という文字に由来しており、自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態を表します。

新しい年が皆様にとりまして、よりよい年でありますようにご祈念申し上げます。

ご相談はお気軽に!

長崎市議会議員 井上重久

自 宅 長崎市大浜町408 ☎865-3553

生活相談室 長崎市水の浦町1-1 ☎828-7422

http://inoueshigehisa.net/

井上重久ホームページはこちらから

令和5年第6回定例会(12月議会)開催!

一般会計補正予算138億4,398万円、59の議案を可決・同意!



令和5年第6回長崎市議会定例会は、12月4日から12月21日までの18日間の日程で開催された。一般会計補正予算は、電力・ガス・食料品等物価高騰対策に係るもの54億3,093万8千円、施策の推進に係るもの9億9,406万5千円、基金積立金に係るもの42億9,252万3千円など合計138億4,398万円。特別会計補正29億4,945万8千円。企業会計補正13億7,488万7千円など、総額181億6,832万5千円が可決された。

主な補正予算

- ◆基金積立金
 - …42億9,252万3千円
 - 財政運営のための基金及び特定目的基金に積み立てるもの。
- ◆国・県支出金等返還金
 - …25億1,673万6千円
 - 過年度事業の確定等に伴う国・県支出金返還金。
- ◆長崎ランタンフェスティバル事業共催費負担金
 - …4,970万2千円
 - 皇帝パレード(特別版)の実施にあたり、来訪者の安全確保のための警備費等を増額するもの。
 - ・現計予算額
- ◆稲佐山公園指定管理に係る損害賠償金
 - …1,555万4千円
 - 稲佐山公園の長崎稲佐山スロープカー運営業務において、令和4年度に指定管理者が配置した人員に係る
- ◆省エネルギー家電製品等購入費補助金
 - …7,001万円
 - 民生家庭部門におけるCO2削減を促進するとともに、エネルギー価格高騰の影響を受けた市民のエネルギー費用負担の軽減につなげるため、エネルギー消費性能が優れた家電等への買換え費用を補助するもの。
- ◆施設園芸等燃油価格高騰対策費補助金
 - …1,310万4千円
 - 施設園芸農業者の負担軽減を図るため、施設園芸セーフティネット構築事業に加入している者に対して燃油購入費を補助するもの。
- ◆漁業用燃油価格高騰対策費補助金
 - …6,659万5千円



長崎ランタンフェスティバル2023



稲佐山スロープカー

人件費相当額を賠償するもの。

◆省エネルギー家電製品等購入費補助金

…7,001万円

民生家庭部門におけるCO2削減を促進するとともに、エネルギー価格高騰の影響を受けた市民のエネルギー費用負担の軽減につなげるため、エネルギー消費性能が優れた家電等への買換え費用を補助するもの。

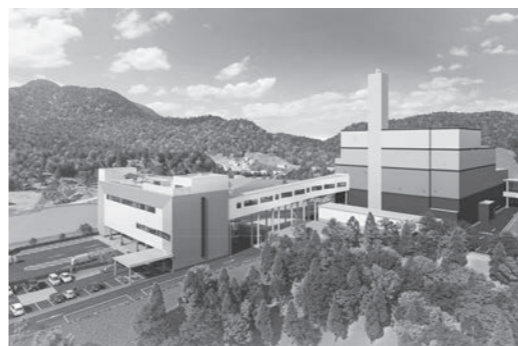
◆施設園芸等燃油価格高騰対策費補助金

…1,310万4千円

施設園芸農業者の負担軽減を図るため、施設園芸セーフティネット構築事業に加入している者に対して燃油購入費を補助するもの。

◆漁業用燃油価格高騰対策費補助金

…6,659万5千円



ゴミ焼却施設新東工場完成イメージ

◆新東工場整備工事

…7億7,990万円

発注時点で確認されていたなか、中硬岩の確認に伴い、建設費を増額し、2.5か月間、建設期間を延長するもの。(令和8年度供用)

◆成長分野重点化補助金

…2億1,000万円

物価高騰などにより厳しい事業環境にある市内ものづくり企業の成長分野における事業拡大やデジタル化による生産性向上、新製品・サービス開発の取組を支援するもの。

子育て支援特別委員会 総括質疑(12月19日)



質問…子育て世代包括支援センターや子育て支援センターの充実について

回答…長崎市では、令和元年から各総合事務所地域福祉課に「子育て世代包括支援センター」を設置、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない相談支援を行っている。令和4年度から、「子ども家庭総合支援拠点」と一体的な組織へと改編し、誰一人見逃さない支援体制の充実を図っている。

令和5年1月から、妊娠届出時に保健師等専門職が全ての妊婦と面接を行うとともに、妊娠期から低年齢の子育

て期までの伴走型相談支援を開始し、子育て家庭に寄り添った支援を行っている。また、令和6年4月から「子育て世代包括支援センター」と「子ども家庭総合支援拠点」の両方の機能を有した、「子ども家庭センター」の設置に向けた準備を進めている。

質問…(仮称)こどもセンターの在り方について



西泊地区子育て支援センター

回答…子育てを総合的に支援する施設の検討にあたり、平成24年度に(仮称)こどもセンター設置検討委員会を設置した。同委員会からは、中核的子育て支援センター機能、学び・交流・遊びの場としての機能、健診の場としての機能、その他駐車場、バリアフリー化、大規模災害時への対応機能が必要との報告書が市に提出されている。

これを受け、必要な機能について庁内で検討してきたが、今年1月の新市庁舎移転に伴い、庁舎2階フロアに「イカオプラザ」を設置、子育て

て関連手続のワンストップ化や、健診機能を集約した結果、こどもセンターの機能として検討してきたものの一部を実施できている。改めてこどもセンターに求められる機能を見極める必要があるため、イカオプラザの利用状況とその機能を踏まえ、こどもセンターの必要性や役割等についてアンケート調査を行い、その結果を踏まえ、今後の方向性について引き続き検討する。

質問…異次元の少子化対策と連動した本市の対応について

回答…長崎市では、場所や時間切れのない子育て支援、課題があることもや家庭への支援など、子どもや子育て家庭に寄り添った施策に取り組んでいる。

国においては、次元の異なる少子化対策の実現のため、令和5年12月に「こども未来戦略」案を示し、特に今後3年間の集中的取組期間において、できる限り前倒しして実施する具体的施策を「加速化プラン」として位置付けている。



子育て支援特別委員会視察(愛知県豊橋市)

加速化プランでは、①ライフステージを通じた子育てに係る経済的支援の強化や若い世代の所得向上に向けた取組、②全てのこども・子育て世帯を対象とする支援の拡充、③共働き・子育ての推進、④こども・子育てにやさしい社会づくりのための意識改革、4つの項目ごとに、児童手当の拡充、伴走型相談支援の制度化、産後ケア事業の拡充、こども誰でも通園制度の実施などをはじめ、多くの具体的取組が示された。長崎市としては、国の動きを注視し、早期の情報収集と実施体制の検討を行い、国が示す時期に併せて実施できるよう対応して行く。